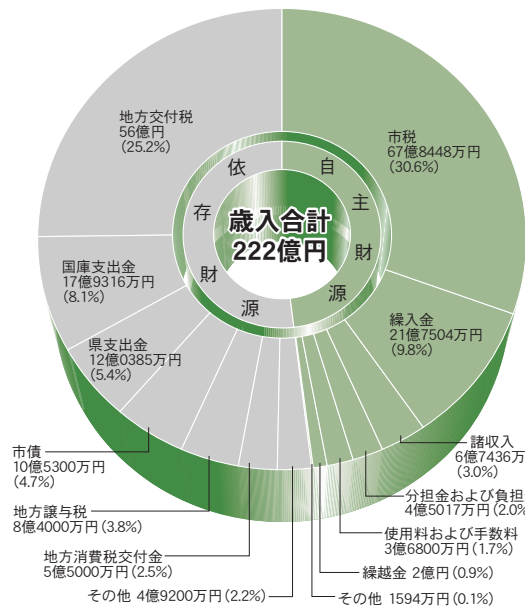
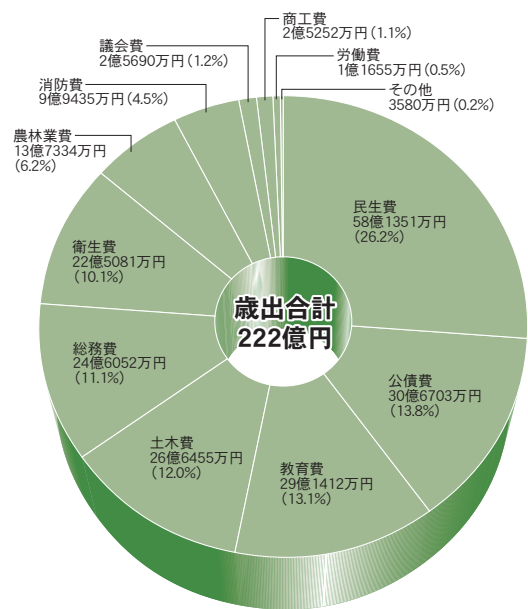


◎総社市一般会計予算（平成18年度）



※グラフ中（ ）内は構成比

◎一般会計の主な事業（平成18年度）

●新世代地域ケーブルテレビ事業 2,000万円

ケーブルテレビ事業者に対する補助金を交付することで、視聴可能なエリアを拡大します。

●雪舟没後500年顕彰事業 200万円

雪舟没後500年を顕彰し、雪舟の生まれたまち総社を市内外にアピールします。また、市民のふるさと意識の高揚を図ります。

●地域密着型サービス拠点等施設整備事業 1,500万円

認知症高齢者グループホームの増設を補助します。

●都市児童健全育成事業 1,248万円

総社小学校区の放課後児童クラブの建物を増築します。

●母子生活支援施設入所者措置事業 250万円

近年問題になっているドメスティックバイオレンス（配偶者からの暴力）などが原因で助けを求める母子を、施設で保護し支援します。

●小児医療費給付事業 1億7,387万円

乳幼児医療費の自己負担分の支給対象が、小学校第1学年終了までに広がりました。

●浄化園整備周辺対策事業 1,800万円

老朽化のため建て替えている浄化園（し尿処理施設・窪木）周辺の道路を改良します。

●浄化槽設置整備事業補助金 6,932万円

家庭から出る生活排水による河川などの環境悪化を防ぐため、合併処理浄化槽の設置を推進します。

●ごみ収集有料化事業 2,137万円

有料の市指定のごみ袋により、資源循環型の社会を目指します。

●地域農業システム化事業 1,899万円

トラクターなどの機械設備の整備を行う営農組合に、補助を行います。

●県営ほ場整備事業 1億434万円

三須、山田、原地区で県が行うほ場整備事業費の一部を負担します。

●建築物耐震診断等事業 28万円

地震による人的被害を最小限にとどめるため、昭和56年5月31日以前に建てられた住宅の耐震診断に対して補助を行います。

●井山公衆便所整備事業 4,078万円

雪舟没後500年顕彰事業に合わせ、雪舟が少年期に修行した宝福寺の公衆便所を改築します。

●清音神在本線改良事業 3億744万円

総社大橋付近の交通渋滞の解消と新市の一体性の確保を早期に図るため、清音神在本線の改良事業を行います。今年度は、高梁川の左岸側の護岸工事や橋台の整備などを行います。

●準用河川改修事業 5,687万円

国府川と井手川の改修を行います。

●洪水ハザードマップ作成事業 483万円

洪水発生時、スムーズに安全な場所に避難できるよう、洪水ハザードマップを作成します。

●昭和中学校屋内運動場改築事業 3億176万円

老朽化した昭和中学校の屋内運動場を建て直します。

●雪舟の里総社墨彩画公募展 2,000万円

雪舟没後500年の記念ともなる、雪舟の里墨彩画公募展を開催します。

●子ども読書活動推進事業 63万円

子どもの読書離れに歯止めをかけるため、ブックリストの配布や優れた読書活動を奨励します。

●鬼城山整備事業 8,453万円

国指定史跡の古代山城・鬼ノ城周辺の整備を引き続き行います。

地域・文化・自然が支える心豊かな生活交流都市の実現を目指して

緊縮型の予算

今回の予算編成は厳しい財政事情を反映して、緊縮型の予算となりました。一般会計の歳入では、市民税が税制改正などで若干増加したものの、国の三位一体の改革で、今年度も補助金などの減少が見込まれます。さらに、旧真備町との消防業務が解消され、受託収入が減少しました。

一方歳出では、過去の借入金返済額が増加。医療費などの社会保障関係の経費も増加しています。こう

平成18年度の予算が決まりました。一般会計予算は222億円で、平成17年度当初予算と比べ5.9%の減となりました。また、特別会計は205億9100万円で同1.6%減。公営企業会計は19億5600万円で同4.2%減。合計で447億4700万円、同3.9%減となりました。

健全な行財政運営を目指す

こうしたことから、予算編成では支出の徹底的な見直しと削減が行われました。人件費などの義務的経費をはじめ、建設事業も、国体関連の事業が終わったことなども合わせ、減少しています。また、合併特例債を活用する清音神在本線改良事業も、事業計画が5年から10年に延長されました。

定した行政改革大綱に基づいて、支出の見直しと歳入の確保に積極的に取り組んでいきます。また、地方分権時代にふさわしい、簡素で効率的な行政システムを築き上げ、健全な行財政運営を目指します。

⑨28228

問い合わせ 財政課理財係（☎

◆会計別の予算額

会計名	18年度予算額 (万円)	伸率 (%)
一般会計	2,220,000	△5.9
特別会計	2,059,100	△1.6
国民健康保険	520,000	△5.0
老人保健	646,000	△3.1
介護保険	402,000	3.9
農業集落排水事業費	83,300	49.6
国民宿舎事業費	78,400	3.8
総社駅南地区土地区画整理事業費	78,400	5.9
公共下水道事業費	251,000	△12.3
公営企業会計	195,600	△4.2
水道事業	189,700	△4.6
工業用水道事業	5,900	11.7
3会計の合計	4,474,700	△3.9